

# 国連で核兵器禁止条約採択(122カ国賛成・反対1・棄権1)

## 日本政府は核兵器禁止条約に調印・批准を!

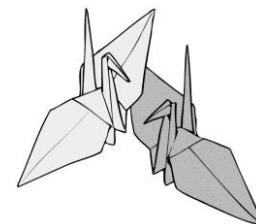
### 被爆者の訴える国際署名にご協力を

7月7日、国連の会議で人類史上初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約が採択されました。広島・長崎への原爆投下から72年、「ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ」を合言葉に、被爆者をはじめ「核兵器のない世界」を求める各国の市民社会、各国政府、国連の共同のとりくみが、ついに禁止条約として実ったのです。採択された核兵器禁止条約は、核兵器のもたらす残虐性や非人道性を告発し、核兵器の使用はもとより、開発、実験、生産、製造、取得、貯蔵、締約国の領土への配置、さらに使用の威嚇(いかく)も含むすべての行為を禁止した画期的な内容です。また、ヒバクシャや核実験被害者の“受け入れがたい苦しみ”にもふれ、ヒバクシャをはじめ市民社会の役割、とりわけ女性の役割を強調し、平和・軍縮教育の重要性を明記しました。

条約に反対している核保有国とその同盟国に対して、この条約を支持し、加わるよう求めましょう。とりわけ、唯一の被爆国であるにもかかわらず、この条約に反対している日本政府に対し、すみやかに条約に加わり、他国にも働きかけることを強く求めましょう。ヒバクシャ国際署名をひろげて、核兵器禁止から全面廃絶へと、圧倒的な世論で政府に迫っていきましょう。

#### 憲法9条生かした平和外交を

北朝鮮をめぐる情勢や相次ぐテロ事件でも明らかのように、軍事力の強化では解決しません。核兵器使用による重大な事態を招く危険を高めず、「改憲ではなく、憲法9条を生かした平和外交を」の声を上げましょう。



### 国連で新日本婦人の会の代表がスピーチ

新婦人は、創立以来55年間、核戦争の危険から女性と子どもの命を守るため運動してきました。国連の核兵器禁止条約交渉会議(2017年6月15日)で「市民社会」からの発言として、新日本婦人の会の代表がスピーチしました。

会議に日本政府は欠席しましたが、圧倒的多数の被爆国日本の女性と国民が条約を支持しています。条約草案が、人道上から核兵器を全面的に禁じ、被爆者と市民社会の役割を明記したことを歓迎します。唯一の被爆国、日本政府はこの条約を支持し、署名し、批准して積極的役割を果たすべきです。

### 新日本婦人の会(国連NGO)

NEW JAPAN WOMEN'S ASSOCIATION

- ホームページ <http://www.shinfujin.gr.jp>
- 会費 月900円(新婦人しんぶん代含む)
- 新婦人しんぶんのみ 月400円(週刊)

問合せ⇒新日本婦人の会中央本部 電話 03(3814)9141 ファクス 03(3814)9441

- |  |     |
|--|-----|
| <input type="checkbox"/> 入会します         | お名前 |
| <input type="checkbox"/> 新婦人しんぶんを購読します | 連絡先 |